

---

# 円環牢獄 ~ ミズ ~

嘩月 - ka「d/z」uki -

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

円環牢獄〜ミズ〜

### 【Nコード】

N2203N

### 【作者名】

嘩月・k a r d / z r u k i

### 【あらすじ】

.....

嘘を否定する人は嘘付きだと、語る口は不信感の集まり。  
隠遁な精神欠落。

空から落ちて、漣となる夢を見た。

他人は取り敢えず否定。

ぐるぐる笑っている。

収集される狭い空。

雲間から終わりが、手を伸ばしてくる。

丸く縮められた自我のオブジェ。

暗く樟んで見えぬ自画像。

「御手を拝借」。

空から囀る手を弾いた。

鳩の喧嘩が蔓延っているのに、

語る口は虚偽平和の狂育。

湾曲な精神欠陥。

空から落ちて、漣となる夢を見た。

憎しみに捕われ、怒りを力に？

脆い体では意味を成さず。

悲しみが脚を掴んで、逃げようと急かしている。

「御脚、拝借」。  
地から嘲る風から逃避。

笑っている。

全てが笑っている。

ぐる、ぐる、笑っている。

皮を破いた鴉達は足踏み。

語る痛み、血液に塗れた頃。

陰惨な殺戮影像。

ぬるむ手から、狂気がとめどなく

嘘を否定する人は嘘付きだと、語る口は不信感の集まり。

隠遁な精神欠落。

空から落ちて、漣となる夢を見た。

「闇へ」と、脚を掴む後悔が引きずり落とす。

そして、手を掴む人灰が空へ舞い踊る。

やがて、夢に見ていた光景が重なってゆくのだろう………

。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2203n/>

---

円環牢獄～ミズ～

2010年10月8日17時46分発行